

関係各位

「2024年度 日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座」

(通称日中韓ヤンプロ) 受講生募集について

2024年 4月 12日
経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課
一般財団法人日本規格協会

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、経済産業省主催の ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称ヤンプロ）は、2012年度から開始し、これまでに IEC 分野で5回、ISO 分野で2回、ISO/IEC 分野共通として20回実施してきました。また、昨年は日中韓合同でのヤンプロを実施し、好評を得たことから本年度も下記の日程での開催を計画しております。

つきましては、本年度 日中韓合同開催での受講生募集を開始いたしますのでご案内申し上げます。

添付募集要項をご確認いただき、本プログラムの趣旨にご賛同いただける企業・団体におかれましては、社内・団体内にて人選いただき、下記の要領によってご応募をお願いいたします。

なお、受講者は応募書類により審査選考をさせていただく予定ですので、ご希望に添えない場合もございますことをあらかじめご了承ください。

本プログラムは、経済産業省が主催し、一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

記

【募集期間】 4月12日(金) ～ 5月17日(金)

【応募方法】 別紙の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、メールに添付してご提出ください。

提出先：isunit-seminar@jsa.or.jp

(本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください)

【参加者の選考】 応募書類による書類選考を実施します。

選考の結果は5月27日(月)を目処に応募者全員にご連絡いたします。

【問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会

標準化総括・支援ユニット ISO/IEC 国際標準化人材育成講座事務局

担当：池ノ谷

IEC活動推進会議（IEC-APC）事務局

担当：内藤

*在宅勤務中の場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail：isunit-seminar@jsa.or.jp

以上

「2024 年度日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座
(通称日中韓ヤンプロ)」募集要項

2024 年 4 月 12 日
経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課
一般財団法人 日本規格協会

1. 本プログラムの趣旨・目的

<趣旨>

日本産業標準調査会 (JISC) において昨年 6 月に取りまとめられた、「日本型標準加速化モデル」でも示されている通り、戦略的な標準化への取組は我が国産業の競争力強化において重要なツールの一つです。本プログラムは、そのような背景を踏まえ、国際的な場で我が国の意見を十分に主張し、議論を牽引できるような、ISO/IEC 分野の人材育成を目指す取組です。

<目的>

国際ビジネスにおける国際標準化活動の意義を十分に理解した上で、国際標準化の審議等において、日本からの提案をリードしていけるような人材を育成するため、今後国際標準化活動に携わる若手を主な対象として、国際標準化活動に必要な基本的なスキルセットを学ぶ場及び人的ネットワークを形成する場を提供します。

本プログラムの受講修了者には、所属組織において以下のような活動への継続的な関与が期待されます。

- ① 国際標準化や国際的な認証スキーム構築の場にエキスパートとして参加し、さらには、WG コーディネーターや国際幹事、議長等の役割を果たす。
- ② 国際標準化や認証を通じた産業活性化のために必要な取組を行う。

また、受講修了者のこれらの活動への継続的な関与により、国際標準化の推進に大きく貢献するとともに、我が国産業のさらなる発展に資することを目指します。

2. 主催者

経済産業省

※本プログラムは、経済産業省から一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

3. 応募方法

別紙の応募用紙 (1) 応募者について、(2) 応募者の所属上長推薦書、に必要事項をご記入の上、5 月 17 日 (金) までに下記のメールアドレスに添付ファイルにて送付してください。

なお、提出された応募用紙は、本プログラムの実施のみに使用し、一般財団法人日本規格協会において適切に管理します。

【募集期間】 4 月 12 日 (金) ～ 5 月 17 日 (金)

【メールの送付先】

一般財団法人日本規格協会

標準化総括・支援ユニット ISO/IEC 国際標準化人材育成講座事務局

E-Mail : isunit-seminar@jsa.or.jp

(本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください)

4. 応募要件

- ◆ 韓国へ渡航し、講座 3 日間の全て(※1)に参加が可能な方。
- ◆ ISO 又は IEC の国際標準化に携わっている方
- ◆ 標準化活動に熱意を持って取り組んでいる方
- ◆ 所属する企業や団体等から、本講座への参加について推薦のある方
(応募用紙の所属上長推薦書の提出は必須)
- ◆ 英語の素養があり本講座を契機に今後さらにスキルアップする志のある方 (2 日目のロールプレイング等はすべて英語で行っていただきます。)
- ◆ 国際標準化について基礎知識のある方
(国際会議に参加経験のある方が望ましい)
経済産業省が公表している「標準化実務入門」
https://www.meti.go.jp/policy/economy/hyojun-ki jun/katsuyo/jitsumu-nyumon/pdf/2015text_zenbun.pdf
の第 1 章、第 2 章、第 3 章第 2 節、第 5 章第 1 節～第 3 節、第 6 章第 4 節、第 7 章 等を事前に読んでいただくのが望ましい。
- ◆ 他の事業で旅費支援等を受けている場合、当該支援と本事業による支援との切り分けを明確に証明できる方

※1 所定の講座時間以外で、自己紹介等の発表資料の作成をお願いする可能性があります。

5. 費用

講座の受講料は無料です。渡航費及び現地での宿泊費 (7 月 14 日 (日) から 4 泊分) はヤンプロ事業の一環として支援いたします。その他諸経費は、参加者各所属企業・団体の負担になりますのでご注意ください。

6. 募集定員

6 名 (1 企業・団体あたり原則 1 名。複数名の応募も可能ですが、多くの組織から参加していただくため、定員を超える応募があった場合は、2 名以上の応募をされた企業・団体には 1 名への人選をお願いする場合があります。)

7. 参加者の選考

応募書類による選考を実施します。あらかじめご了承ください。主な選考基準は、国際標準化活動を始めるための人材育成の緊急度、本人の熱意、組織のコミットメントとする他、若手の育成及び受講生のダイバーシティ確保の観点も考慮します。選考の結果は 5 月 27 日 (月) までに全員に連絡します。

8. 主な講座内容

【期間】 2024 年 7 月 15 日 (月) ～ 17 日 (水) (計 3 日を予定)

日程等は 5 ページ (「2024 年度 日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座 (通称: 日中韓ヤンプロ)」開催日程 (予定)) をご参照ください。

【場所】 1、2日目 グランド インターコンチネンタル ソウル パルナス（韓国）

3日目 テクニカルビジット（訪問先未定）

【内容】

国際標準化活動への関与を通じて、企業ビジネスの将来の核となるべき人材の育成を目的とした、座学及びディスカッションを中心とした講座になります。

中国及び韓国からの受講生とともに、1日目は北東アジア標準協力フォーラムを傍聴し、官民の日中韓における連携状況を学んでいただきます。2日目は、各国人材育成プログラム紹介のほか、ISO/IEC 模擬委員会のロールプレイング演習及びグループ討議をすべて英語で行い、国際規格開発の会議や仲間づくりをより実践に近い形で学んでいただきます。3日目は、テクニカルビジットとして、企業などの産業技術や研究の実地視察等を行う予定です。

5 ページ（「2024 年度 日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称日中韓ヤンプロ）」開催日程（予定））をご参照ください。

注）本講座（日中韓ヤンプロ）とヤンプロとの違い

ヤンプロは、日本国内から受講生が参加します。前半 2 日間は、国際標準化の意義・実務、プレゼンテーション技法、国際標準化活動の経験談等の座学及びグループ討議を行います。後半 2 日間は、ISO/IEC 模擬 TC/SC/WG のロールプレイング演習及びグループ討議、成果発表を英語で行います。

9. 企業、団体への応募時要請事項

受講者が本講座に優先して参加できるよう、ご配慮いただくことを要請します（応募に際して所属上長の推薦書が必要）。

また、本講座に人材を派遣していただく企業や団体は、その人材が国際会議に積極的に参加できるように、また、国際会議で必要な英語等の技術を向上できるよう、努力・支援していただくことを要請します。

10. その他の留意事項

受講後、受講概要、得られたこと、今後の国際標準化活動に向けた見通しや提言等を記載いただいた報告書の提出をお願いいたします。また、ヒアリングや対面での報告会等を依頼する場合がございますことをご了承ください。

11. 個人情報の取扱いについて

応募時にご記入いただいた情報（個人情報含む）等、提供いただく情報は、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会において適切に管理の上、ISO/IEC 国際標準化人材育成講座の事業目的及び事業活動の評価、業務改善、事業フォローアップ並びに標準化人材育成の促進等のためにのみ保管・利用します。なお、選考により受講いただけない場合は、応募時にご記入いただいた全ての情報（個人情報含む）を破棄いたします。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会

・標準化総括・支援ユニット ISO/IEC 国際標準化人材育成講座事務局

担当：池ノ谷

- ・ IEC活動推進会議（IEC-APC）事務局

担当：内藤

*在宅勤務中の場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail：isunit-seminar@jsa.or.jp

以 上

「2024 年度 日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称日中韓ヤンプロ）」
開催日程（予定）

講義・演習（全3日）：詳細のカリキュラムは、参加者に別途配布します。

- ◆ Day-1：自己紹介、北東アジア標準協力フォーラム（NEAS Forum）への参加 等
日時：2024年7月15日（月）午前・午後
場所：グランド インターコンチネンタル ソウル パルナス（韓国）（予定）
ウェブサイト：<https://seoul.intercontinental.com/grandicparnas/eng/>
- ◆ Day-2：ヤンプロ講座（ロールプレイ演習等）
日時：2024年7月16日（火）午前・午後
場所：グランド インターコンチネンタル ソウル パルナス（韓国）（予定）
- ◆ Day-3：テクニカルビジット 等
日時：2024年7月17日（水）午前のみ、または午前・午後
場所：訪問先未定
- ◆ プログラム案：

日 Date	時間 Time	プログラム Program
7/15 (月) 1日目 NEAS Forum 総会	午前	Registration
	午前午後	昨年のアジェンダ Agenda last year
		開会式 Opening Ceremony
		各国からのアップデート Updates of each country
		継続協力案件の報告 Report on Ongoing Cooperative Items
		昼食 Lunch break
		新規協力案件の提案 Proposals of New Cooperative Items
		IEC の報告 IEC Report
		ISO の報告 ISO Report
	午後	NEASF 報告のレビュー Review on NEASF Report
7/16 (火) 2日目 演習	午後	ウェルカムディナー Welcome Dinner
7/17(水) 3日目	午前	開会挨拶 Opening Remarks
	午前午後	模擬委員会ロールプレイ等演習 Training programme: Mock Meeting etc.
	午前または 午前午後	テクニカルビジット・小観光（訪問先未定）

以上